

山河在り

文責 米村

東陽中学校だより
平成27年度第4号
平成27年12月22日



八代市立東陽中学校 Toyo Junior High School

～新年を迎えるにあたって～ 過去の歴史・経験に学ぶことの大切さを認識

教育の重要性・社会創造の役割を再確認 ～戦後70年目の人権同和教育公開授業より～

平成27年は、第二次世界大戦終了から70年目となり、各種行事や報道番組等で、平和の大切さを改めて痛感した年でした。

10月30日に本校で開催した人権同和教育の授業研究会では他校の先生方も参観に来られる中、2年生は「戦時下の小学生時代」という資料で、資料の筆者である山下武先生にもお越し頂き、貴重な体験談をお聞きすることができました。特攻隊で命を捧げられた実兄の姿と家族に宛てた手紙は、永遠に平和の尊さを語り継ぐものです。

世界各地で平和から遠ざかる状況が報道される今日、教育が平和な社会を築きあげる上でいかに大切な役割を果たしてきたか。これからも実践が問われるところです。



山下武先生より平和の尊さを学ぶ2年生

進路選択！我が道は自分で開く

10月30日の公開授業では3年生が進路公開に挑みました。主役である3年生にとって他校の知らない先生方が多数見つめる中、これまでに学習した経験を生かし思いを発表しました。仲間からの返しも素晴らしいものがあり、この1時間では終わらずに次の機会へ引き継がれました。

11月8日の文化祭で披露した劇でも進路学習のテーマが貫かれ、見事な演技は校内だけでなく、東陽町の有線放送で観覧された学校評議員の方が「素晴らしい」と感激され、お礼の電話まで頂きました。

三者面談で個々の進路を決定すると、希望の実現へ向けて時間との戦いが続きます。迷いを断ち切り、我が道を自分で切り開いて行きましょう。



文化祭で熱演する3年生

水俣に学び、人権の学習を深め、劇として発表

1年生は10月30日の公開授業で、教科書無償の学習を経て、自分たちの生活を見つめなおし、勇気を発揮して自らの思いを発表するすばらしい授業を行いました。

11月8日の文化祭では、一学期に実践した水俣の学習をテーマとした劇を演じ、社会性の高いものへ仕上げていきました。どちらもこれまでの学習と、身近な生活上の課題が結びつくもので、解決への成長が期待できる取組でした。

集団宿泊教室にて不知火海を観察する1年生



あるテレビ番組で、第二次世界大戦中にドイツ軍が設置した収容所を連合軍が解放した時の映像が紹介されていました。虐待の未骨と皮だけになった収容者を敗戦後のドイツ国民にも対面させた際、「知らなかった」と目を背ける人々に、「知っていたはずだ」と声を荒げた収容者たち。独裁者一人がこの狂気を作り出したわけではない。責任は当時生きた世界の人々個々にもあると感じました。いじめの問題にもつながるものが見えました。

裏面もご覧ください

変わり行く校舎 ☆進む耐震工事☆

新しい姿 ～明るくなる室内や廊下～

本年度の大規模事業である校舎の耐震化工事が佳境を迎えています。工事のメインは校舎1・2階の中央より



2教室に耐震用ダンパーを設置するものです。圧迫感は感じますが壁も新しくなり、天井の照明も一部LEDに替わるなど

耐震化が施された特別支援学級

改善点が多く含まれています。教室内だけでなく、廊下や階段の床材も白木の板になります。梅雨の時期など湿度が高い日に結露し滑り易かったのですが、これで安全性も高まりました。木製の床材で傷が付き易いようです。大切に使用しましょう。



壁・床・天井と明るさの増した廊下

～ 思い出となる技術・家庭科棟 ～

校舎二階より技術家庭科棟



昭和45年の竣工以来、45年間の歴史を刻んできた技術・家庭科棟がその役割を終えることとなりました。技術室は校舎1階西側に、家庭科室は3階西側に新しく設置されます。今後の生徒数が減少する中、これまで広く様々な機械も残っていた両教室ですが、少しコンパクトになります。他の教室と同じように大切に使用し、



道具類搬入前の技術室

学習の効果を高めて下さい。
技術・家庭科棟跡地は、駐車場として整備する予定です。完成までご迷惑をおかけします。

東陽中生徒の活躍継続 表彰者の軌跡

12月17日(金)に開催された全校集会では大勢の生徒が表彰を受けました。下記の通り、栄光の軌跡をお知らせしておきます。

- ☆ 2015年度第2回実用英語技能検定4級合格 山内実花(2年) 佐々木美芳(1年)
- ☆ 11月6日読書感想画コンクール入選 上村麻桜(2年)
- ☆ 11月27日第75回熊本県科学展(県科学展)優賞 浦野貴文(3年) 岡村龍青(3年)
- ☆ 11月27日平成27年度読書クラスマッチ 最多学年 1年
3年多読賞14冊 上原結花 2年多読賞7冊 中西大成 1年多読賞12冊 平野莉乃
- ☆ 八代子ども美術展入選 小瀧颯真(1年) 佐々木美芳(1年) 寺田圭佑(1年)
後川大和(2年) 岡村龍青(3年) 古賀美南(3年)

第13回くまもと子どもの美術展県特選 小瀧颯真(1年) 寺田圭佑(1年)

この他にも、小瀧颯真(1年)さんと山本航平(1年)さんの一枚の葉を描いたスケッチが熊本日日新聞にそれぞれ掲載されました。(10月5日「読者のひろば」、12月8日「モノクロギャラリー」)

次はあなたの番です。自らの得意分野を伸ばし、大きな自信につなげましょう。

<http://jh.higo.ed.jp/toyojhs/>

東陽中学校のホームページもご覧ください。行事写真も確認できます。

最後までご覧頂きありがとうございました。